

目標達成計画

作成日: 平成 28年 4月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7 35	非常時に町内会との連携が取れていない 地震、火災などの災害時にスムーズに対応できる職員が少ない	利用者の安全確保を第一に行動する	①町内会の方との連携を取るため防災訓練へ参加を呼び掛ける、施設も町内会の訓練へ参加する ②防災の毎月訓練を実施し的確なシミュレーションを身につける。 ②火事、地震、津波、台風などの場面に応じた行動が取れるように教育訓練を行なう ③非常時の備蓄品、消火器、ヘルメットなど定期的に確認し日ごろより使用できるか確認する。	12ヶ月
2	31 32 34	利用者の日々の変化、病状に気付いていない	病気の早期発見対応が出来る	①利用者の毎日の状態把握を行なう ②食事、歩行、睡眠、話す会話など一つ一つを観察して変化に気が付く ③個々の病歴、高齢者の起こり得る疾病について勉強して対応方法を学ぶ。	12ヶ月
3	7 13 36	一人一人に合わせたケアが出来ていない	個別の手順書を作成してケアの充実を行なう	①家族アンケートで「暴言」があった為言葉使い、拘束についての勉強会を行う ②職員の力量を上げる為研修、勉強会などに参加する ③個々の嗜好、意向を伺い要望が汲み取れるように手順書を作成し統一したケアが出来る様にする。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。